

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年07月08日

計画の名称	福生市公共下水道整備計画（防災・安全）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	福生市											
計画の目標	<p>福生市ストックマネジメント計画において、対象となる下水道施設の長寿命化対策を実施し、安心・安全な市民生活の確保を図ります。</p> <p>また総合的な治水対策の一環として、雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置補助助成金を交付し、雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置促進を図ることで、雨水流出抑制による治水効果と浸透による地下水の涵養等、水環境の保全及び雨水の有効活用、水資源の節約に資することを目的とします。</p> <p>また、集中豪雨等による浸水被害を防ぐため、浸水シミュレーションによる浸水想定区域図を作成し、安心・安全な市民生活を確保する。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	500	A	500	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	<p>福生市における改築・修繕済管渠延長率を0%（H31）から100%（R5）へ増加させる。</p> <p>改築・修繕を実施済み管渠延長（km） / 改築・修繕を実施すべき管渠延長0.51km</p>	0%	0%	100%
2	<p>福生市における雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置件数を0基（R3当初）から72基（R5）へ増加させる。</p> <p>設置済み雨水浸透施設（基） / 設置すべき雨水浸透施設60基、設置済み雨水貯留槽（基） / 設置すべき雨水貯留槽12基</p>	0基	24基	72基
3	<p>福生市における内水浸水想定区域図作成済み面積率を0%（R3当初）から100%（R5）へ増加させる。</p> <p>内水浸水想定区域図作成済み面積率（ha） / 内水浸水想定区域図を作成すべき面積（663ha）</p>	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	福生市	直接	福生市	管渠(汚水)	改築	下水道ストックマネジメント事業	点検・調査・計画策定・設計 ・工事	福生市						466		策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	福生市	直接	福生市	管渠(雨水)	新設	水環境創造事業	雨水浸透施設及び雨水貯留槽 の設置補助	福生市							2		-
	A07-003	下水道	一般	福生市	直接	福生市	管渠(雨水)	新設	内水浸水リスクマネジメント推進事業	集中豪雨等による浸水被害を 防ぐための浸水シミュレーション	福生市							32		-
											小計							500		
											合計							500		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
都市建設部長及び道路下水道課長による数値目標の達成状況や事業効果を検証	令和6年6月
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>福生市下水道ストックマネジメント計画において、対象となる下水道施設の長寿命化対策を実施し、安心・安全な市民生活の確保を図った。</p> <p>また、総合的な治水対策の一環として、雨水流出抑制による治水効果と浸透による地下水の涵養等、水環境の保全及び雨水の有効活用、水資源の節約のため、雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置補助助成金を交付した。申請件数は見込みより少なかったが、全ての申請に対して助成を行い雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置が促進した。</p> <p>また、集中豪雨等による浸水被害に備えるため、浸水シミュレーションによる浸水想定区域図を作成し、公表及び配布を行い、安心・安全な市民生活を確保した。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>引き続き福生市公共下水道整備計画（防災・安全）第2期にて、下水道施設の長寿命化対策を実施し、安心・安全な市民生活の確保を図ります。</p> <p>また、集中豪雨等による浸水被害を防ぐため、雨水管理総合計画、雨水管渠の布設及び雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置補助助成金を交付し、雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置促進を図ることで、雨水流出抑制を実施し、安心・安全な市民生活を確保します。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	改築・修繕実施延長割合（％）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	雨水浸透施設設置割合（％）	
	最終目標値	72基
	最終実績値	53基
3	内水浸水想定区域図作成割合（％）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%